

『経錦』の 限界に挑み続ける……

多種多様な場面に
貴女の一番の瞬間を演出したい。



織工房 鼎 吉岡宏明氏

京都西陣に工房を構える 織工房 鼎
(かなえ)は、独創的なデザインと色
使いで、卓越した技を持つ匠たちが
経錦の帯を制作する機屋です。

1200年の歴史を持つ古の伝統的な
織物に、独自の技法を加えて
現代に甦らせた名品をお楽しみください！



“フォーマル”
“カジュアル”
“紋意匠経錦裏地”

従来のお茶席からモダンな着物シーンまで
幅広く活用できる。

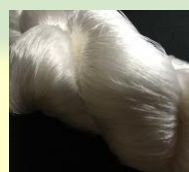
経錦 の 世界



経錦は、飛鳥時代に中国より伝来した
製織技法です。
日本で初めて製織された紋織物(柄のある織物)
で、約1200年前に製織されました。
通常の製織とは異なり、複数の色の経糸を自在
に操ることで織りながら色を作ってゆく、非常
に難易度が高く、高度な技術の必要な織物です。



『鼎-KANAE』では
絹の最高峰といわれる
ブラタク糸を



一般的な経糸の倍以上を用いて細密に織り
上げ、艶、滑らかな手触り、
しなやかな風合いを表現。絹本来の美しさ
溢れる織物をぜひその目でご覧ください。

ご予約日時

6月22日(火)・23日(水)・24日(木)

①10:30~ ②14:00~

※ご予約日時に○印をつけて保管ください。当日お待ちしております。

株式会社 咲久紗 札幌店

札幌市中央区南1条5丁目7-1 豊川南1条ビル8階
☎(011) 206-8445